

## 1年国語「たぬきの糸車」授業記録

\*森川先生の「そろそろ、子どもたちに授業をゆだねていきましょう。」というアドバイスを受けて、授業の回し方を教えながら、授業をしました。これでいいのかどうか？

### 4の場面(段落⑨~⑫)

#### ○ 意味のわからない言葉を出し合って解決

T 1 みんなで4読もうって言って。

C みんなで4読もう。

T 2 机の上、何もなしにしてって言って。

C 机の上、何もなしにして。

T 3 今から、変やなあここ、おかしいなっていうところ見つけるんだよ。みんなが変やなあ、おかしいなって思うところは、大事なところなんです。だから、まず、それを見つけよう。

C (4の場面を読む。)

T 4 変だなおかしいなと思うところはないですかって、誰か言ってあげて。

C 1 変だなおかしいなと思うところはありませんか？

C 2 ぼくが言います。

T 5 どうぞって言って。

C どうぞ。

C 2 10の「と」って何ですか？

C 3 ドア

C 4 とびら

C 5 むかしのドア

T 7 これこれこれ。ガラガラガラ。(教室の引き戸を開ける。)戸のこと。わかった？

C 2 うん。

T 8 解決した。次どうぞ。

C 6 私言います。11の「いたのま」って何ですか？

C 7 机みたいな長細い・・・

C え？

T 9 わかる人、わたし言います！

C ……

T 10 板の間があるところないかなあ。ここ(教室)も、まあ言うたら、板の間や。たたみとかじゃなくて、いまのおうちっていうのは、戸を開けたら、そこで靴脱ぐやろ？でも、昔は、そのまま、ぞうりのまま、行ける場所があっせん。そのまま、調理する台所

があってん。

C ああ

T11 ガスとかじゃなくて、薪くべて火を起こしてご飯たいたりするねんか。

C 8 窯みたいな？

T12 そうそう、窯で。そこを「土間」っていうんです。土の間と書いて、「土間」。言うて。

C どま

T13 土間があって、ここで靴脱いで、かなり上に上がるんや。すると、ここに板が敷いてある。木の板がこの床みたいに敷いてある。こういうのを「板の間」と言うんです。貧しいおうちですから、たたみなんていう高価なものはないです。全部、板です。その上に、薄い薄い布団を敷いて寝はるんです。

C ええ？！

T14 わかった？板の間。

C わかった。

T15 次いせんかって。

C 9 次いせんか？

C10 12の「たばねる」がわかりません。

T16 ほら、挙げたはるで。すみれさん教えてくださいって言うて。

C11 たばねるって、簡単に言えば、花束って、いろんな花をまとめてやってるから、何かをまとめた感じですよ。

T17 ああ、何かを集めて一緒にすること。

C12 10の束は？

T18 糸の束ということは？何を束ねるの？

C 糸。

T19 わかりましたかって聞いてあげて。

C11 わかりましたか？

C10 わかりました。

## ○ 問題作り→解決

T20 他ないですかって、しゅういちさんが言う。

C10 他ないですか？はるさん。

C11 なんで、土間でご飯をたいたときに、たぬきが糸車を回したのか。

T21 ああ、いいところに気がついたねえ。はるさん、なんて言わはった？

C (口々に言う。)

T22 誰が土間でご飯たかはるの？

- C おかみさん。
- T23 ほんなら、なんで、その時にたぬきが糸車を回し始めたのかがわかりませんって。
- C12 私言います。「すると」は「いきなり」という意味やと思う。
- T24 「すると」は、「いきなり」か？「すると」っていうのは、「なにかしたら」っていうことやな。なにしたらなん？
- C ごはんたきはじめたら。
- C13 おかみさんから見えへんし、回したと思います。
- C14 たぬきが糸車を回しているのを気づいてほしいから、回した。
- C15 え？
- T25 気づいてほしいのか気づいてほしくないのか、どっちやろ？
- C16 気づいてほしいんやったら、おかみさんが見てるときにやる。
- T26 気づいてほしいから、おかみさんがご飯を炊き始めたら回したと思う人1番、気づいてほしくないから、おかみさんがご飯を炊き始めたら回したと思う人2番。訊いてや。
- C まだの人いませんか？・・・手を挙げます。せ～の！
- ① 15人
- ② 12人
- C 証拠見つけしよう。
- C17 ぼくは2番です。気づいてほしいんやったら、おかみさんがいるときにやればいいと思います。
- T27 どんな場面か考えてみよう。（「山のような糸のたば」「糸車のようす」「ご飯を炊くおかみさんのようす」などを考える。）意見を続けて。
- C18 わたしは、2番です。気づかれてほしいんやったら、おかみさんのもっと近いところでやるはずやから、気づいてほしくないと思います。
- C19 1番に変えます。気づいてほしくないんやったら、音がしいひんように回したと思うけど、音を出してるから、気づいてほしいと思う。
- C ああ
- C20 音を鳴らさんようにするのは、無理やと思う。
- T28 うん。糸車は音が鳴る。この間、動画を見せてあげたやろう？音はする。じゃあ、回さんといたらよかったのか？
- C20 でも、たぬきは、いっぱいやってみたいから・・・
- C21 まいぼんまいぼん、ずっと、やってたんやから。
- C22 さいしょは、おかみさんがご飯たいてるときに、キーカラカラって鳴って、気づいてほしいなら、板戸のかけから、茶色いしっぽがちらりと見えるけど、気づいてほしくない員やったら、多分、見せへんと思う。
- C ……

- T29 どうなん？しっぱは、わざと見せたんやって言わはる。
- C23 違うと思います。
- C24 見えた。
- C25 見せたって書いてない。
- C26 見えちゃった。
- C27 じゃあ、気づかれないやん。気づかれないんやったら、わざと見せるやん。
- C28 顔から見せるやろ。
- T30 ということは、これはどっちなん？
- C 気づかれない。
- T31 あなたたちも、お母さんに気づかれないように、そ〜っとゲームをやる。
- C (口々に言う。)
- T32 ちょっと、みんなに訊いていい？
- C うん。
- T33 おかみさんは、糸車の音が聞こえたときに、『ああ！あのだぬきやな。』って、思ったのか、見てから {ああ！} って思ったのかどっちやと思う？
- C 見てから。
- T34 どこに書いてある？
- C (口々に言う。)
- C29 12番に書いてある。「そつとのぞくと」
- T35 そうやなあ。そつとのぞいたら、わかったんやなあ。「いつかのたぬき」なんて、「ああ、そういうと、そんなたぬき、いたなあ。」ぐらいの記憶なんやなあ。

## 5の場面 (段落⑬⑭)

### ○ 問題作り

- T36 さあ、最後の場面や。ここには、大問題があるよ。読もう！
- C (5の場面を読む。)
- T37 どこをみんなで考えたい？
- C30 普通は、「帰っていきました。」やのに、「帰っていきましたとき。」になってる。
- C31 それは、昔やから。
- T38 昔話によく出てくる。ということです。と聴いています。ということやな。誰かに聴いたお話やから。
- C32 なんで、ぴよんぴよこおどりながら、帰っていったのか？
- C うれしくてたまらないから
- T39 なるほど。なにが？なにがうれしくてたまらないのかを、今から考えていこう。
- C33 糸車を回せたから。

T40 じゃあ、これが①

C34 おかみさんが帰ってきたから。

C35 おかみさんが、糸の束を見てくれたから。

T41 ということは、おかみさんのためにやった。

C36 ちがう！

C37 おかみさんがわなから外してくれて、そのお礼、恩返し。

T42 どっちなんだろう？①糸車を回したくてたまらなかったのが満足いくまで回せてうれしかったのか、②おかみさんに恩返しをしようと糸車を回して恩返しできたからうれしかったのか、どっち？

C (口々に言う。)

C まだの人ない？決めましたか？せ～の！

① 22人

② 5人

T43 じゃあ、解決しよう。どこに証拠ある？

C38 私言います。私は2番です。なぜおかみさんに恩返しができるからと言うと、13の段落のためきは、ふいにおかみさんがのぞいているのに気が付いてくれたから、「ああ、ぼくがやったこと気づいてくれたんだなあ。」と思ったんだと思います。

C39 じゃあ、さっきのでき、ほんまにそれがあってたんなら、気づいてほしいになってたやん。

C (口々に言う。)

～チャイム～

T44 では、この続きは、明日。